



Media Information

VPR25-004

2025 年 1 月 14 日(火)

2025 年 1 月 9 日

フォルクスワーゲン、2024 年に世界中で約 480 万台の車両を販売(日本語訳)

- ヨーロッパでマーケットリーダーの座を守り、北米と南米でも大きく成長
- あらゆるパワートレインを網羅した幅広いモデル ポートフォリオにより、多様なお客様のニーズに対応
- 電気自動車の「ID.3(アイディ. 3)」は、モデルシリーズの発売以来、累計約 50 万台を販売
- SUV 人気が続く:「T-Roc(T-ロック)」の新世代が 2025 年に登場

ウォルフスブルク - フォルクスワーゲンは昨年、強い逆風にもかかわらず、世界中で約 480 万台の車両を販売しました(前年比 1.4%減)。ドイツ連邦自動車局(KBA)によると、フォルクスワーゲンは 19.1%の市場シェアを獲得し、再びドイツにおけるマーケットリーダーとなりました。



フォルクスワーゲン乗用車セールス・マーケティング・アフターセールス担当取締役マルティン ザンダー:「2024 年は世界中で経済活動が低迷し、政治的な課題や特に中国における熾烈な競争などに直面し、困難な年となりました。しかし、私たちは前向きな気持ちで新年を迎えています。私たちは魅力的な製品を提供しているだけでなく、あらゆるパワートレインを網羅する広範囲で多彩なモデルラインナップにより、幅広いお客様のニーズに

応えています。」

さらに、電気自動車(BEV)の幅広いラインナップも揃えています。フォルクスワーゲンは、2019 年に「ID.(アイディ.)」ファミリーを発売して以来、「ID.3」の約 50 万台を含め、世界中で累計 135 万台以上の「ID.」モデルを販売してきました。昨年、フォルクスワーゲンは、38 万 3,100 台の BEV を販売しました。

ドイツとヨーロッパにおけるマーケットリーダー

2024 年には、KBA の集計による市場シェア 19.1%を獲得し、再びドイツにおけるマーケットリーダーとなりました。販売台数トップ 10 には、「Golf(ゴルフ)」、「T-Roc」、「Tiguan(ティグワン)」、「Passat(パサート)」、「Polo(ポロ)」の 5 車種が含まれていました。フォルクスワーゲンは、BEV セグメントでもドイツ市場で最も多くの車両を販売しました。フォルクスワーゲンの BEV は、新車登録台数の 16.3%を占めました。これは、2023 年と比較して 2.8%の増加となります。



世界の各地域における販売台数:

- ヨーロッパ: 125万 4,500 台 (前年比 1.7%減)
- 南米: 47万 9,400 台 (前年比 21.1%増)
- 北米: 59万 2,300 台 (前年比 18.4%増)
- 中国: 219万 8,900 台 (前年比 8.3%減)

SUV 人気は 2024 年も継続

2024 年には、従来のパワートレインと電気自動車の両方で、SUV の需要が高まりました。SUV モデルの販売は、2023 年より 1.4%増加して、フォルクスワーゲンの総販売台数の 47%を占めました。もっとも人気の高い SUV モデルは「Tiguan」で、ベストセラーモデルとなり、次に「T-Roc」が続きました。コンパクト クロスオーバーモデルの「T-Roc」は、販売開始以来 200 万台以上が販売されました。フォルクスワーゲンは、2025 年に次世代の「T-Roc」を発売する予定です。

「Polo」は今年、初代モデルが市場に登場してから記念すべき 50 周年という節目の年を迎えます。フォルクスワーゲンの小型車である「Polo」は、現在でも世界中で非常に人気を誇り、累計で 2,000 万台以上が販売されました。ブラジルでは、2024 年に新記録となる 17 万 2,510 台が販売されました。